

宮城誠真短期大学タウンミーティング

結果概要

実施目的

第3次大崎市総合計画等の策定にあたり、宮城誠真短期大学生を対象としたワークショップを開催しました。

本イベントでは、人口減少が進む中でも大崎市の魅力を未来へつないでいくために何ができるのかについて、参加した学生が考え、「豊かさをつなぐしくみ」づくりのヒントを伺う場としました。

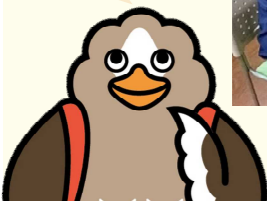
また、これからの大崎市のまちづくりについて意見交換を行いました。

実施概要



開催日時	令和7年11月13日(木) 14:45~16:15		
開催場所	宮城誠真短期大学	参加人数	37名(短大生31名+大崎市職員6名)
実施内容	宮城誠真短期大学タウンミーティング テーマ：『大崎らしい豊かな子育て』とは ① 大崎市のみんなが知っている魅力・私しか知らない魅力掘り出し大会 ② 大崎市らしい子育て・子育てを実感できる豊かなストーリー ③ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てとは？一言であらわしてみる ④ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するために私がやってみたいこと ⑤ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと ⑥ 今日の気づき・発見		

ワークショップの様子



こんな意見がでました 短大生ワークショップの結果まとめ

テーマ① 大崎市のみんなが知っている魅力・私しか知らない魅力掘り出し大会

大崎市の魅力として、計384件のキーワードがあげられました。

以下の13カテゴリに分けて集約したところ、最も多かったのは、「自然・動物」(68件)、次いで「飲食店」(58件)、「観光・レジャー」(44件)、「商業施設」(40件)などとなりました。

カテゴリ一覧			
自然・動物	68件	人・交流	19件
飲食店	58件	文化・著名人	18件
観光・レジャー	44件	公共施設	15件
商業施設	40件	環境	14件
食	35件	イベント	10件
交通・アクセス	29件	その他	13件
学校・教育	21件		

■各カテゴリであげられたキーワード

自然・動物	雪, 紅葉, 自然豊か, 空気がおいしい・きれい
飲食店	スターバックスコーヒー, くるまやラーメン, コメダ珈琲
観光・レジャー	温泉, 感覚ミュージアム, 道の駅, 有備館
商業施設	イオン, コンビニ, ドンキホーテ, スーパーが多い
食	お米がおいしい, パパ好み, ラーメンがおいしい, 食べ物がおいしい
交通・アクセス	新幹線, 信号, 電車, 駅
学校・教育	短大がある, 保育園・保育所が多い, パソコンが新しい大学, まこと幼稚園
人・交流	挨拶を返してくれる, 人が優しい, 市役所の方も優しい
文化・著名人	パタ崎さん, 吉野作造, こけし
公共施設	市役所が新しい・きれい, 図書館が大きい・きれい, 大きい病院がある, ダム
環境	治安が良い, アルバイト先が多い, 生活に不便がない
イベント	お祭り, 花火大会, 古川まつり, イベントが多い
その他	テレビに出ることが多い, 地元

お問い合わせ

大崎市市民協働推進部政策課
 電話：0229-23-2129 FAX：0229-23-2427
 E-mail：seisaku@city.osaai.miyagi.jp



テーマ② 大崎市らしい子育て・子育てを実感できる豊かなストーリー

■①であがったキーワードを使用して、「大崎市らしい子育て・子育てを実感できる豊かなストーリー」を作った結果、以下のようなストーリーがあげられました

- ① 自然・温泉・四季と「おいしい食」を子育ての楽しみとして活かす
- ② 保育・医療・図書館・商業施設・イベントなど、「親子の行き先」が色々ある
- ③ 子育ての不安・ストレスを、人や場のつながりで支える
- ④ 不便さも受けとめた住みやすさ。多様な交通手段の利用も前提にした暮らし



パタ崎くん（6歳）男性

【家族構成】4人家族
【住んでいる地区】大崎市 【趣味】運動
【最近大変なこと・困っていること】
勉強（ひらがな、算数）

パタ崎くんは、幼稚園を卒業して、今年の春から小学生になりました。古川駅からすぐ近くの学校に通っています。

今週の土曜日には、パタ崎くんが楽しみにしていることがあります。それは秋まつりです。屋台でたくさん遊んで、おいしいものを食べるそうです。パタ崎くんが好きなことは、外でサッカーなどの運動をすることです。近くにある大きな「荒雄公園」で、みんなでサッカーをします。今の季節は木々がきれいに紅葉しているそうです。

最近では運動をしすぎて体が疲れてしまったので、家族みんなで温泉に行く予定です。



しずく（30歳）女性

【家族構成】父、母、子（1歳）
【住んでいる地区】大崎市 【趣味】外出
【最近大変なこと・困っていること】
子育てでの心理的負担

子どもを育てる中で、初めての子育てに孤独感を感じながら、しずくさんは毎日を過ごしていました。

市役所に行ってみると、優しい職員の方が多くの子育て支援を教えてくれ、気持ちが一変しました。そこから、子育てを楽しめるようになり、喜びも感じられるようになりました。

もともと好きだったお出かけも始め、大崎市のおいしい食べ物を食べたり、お花を見たりしながら、充実した毎日を過ごしています。子どもが病気になった時も、大きな病院にすぐ行けるので安心です。

大崎市の子育て支援や自然、地域の食などを活かして、毎日楽しく暮らすことができています。サイドストーリー：市役所に行ったとき、建物もきれいで、しずくさんは明るい気持ちになったそうです。



ゆうなさん（23歳）女性

【家族構成】夫、娘（2歳）、息子（0歳）
【住んでいる地区】古川【趣味】編み物
【最近大変なこと・困っていること】
寒くなってきたなあ

かかりつけの病院が大きく、近くにあるので、生きやすくて嬉しいと思っています。

子育てについて悩みが出てきて、本で調べたいけど買うにはお金がかかります。そこで図書館に行くと、きれいで種類も豊富なので、すぐに解決できました！

帰りにはイオンに寄って、夜ご飯の買い物と子どもたちの服も見てみようかな。今日はパパは友達とラーメンを食べに行くので、夜ご飯はいらないですね。帰ってきたら感想を聞こう！どうせ美味しいんだろうな～。今週末は鳴子に行って紅葉を見に行きます。毎年きれいなので、今年もワクワクしています。

来週はインフルエンザの予防接種に行こうかな。予約をとらなきゃ！



大崎太郎（25歳）男性

【家族構成】父（55歳）、母（54歳）
【住んでいる地区】松山 【趣味】居酒屋巡り
【最近大変なこと・困っていること】
都会の満員電車が辛い

カラオケと子どもが大好きな太郎くんは、宮城誠真短期大学を卒業後、東京の保育園に内定が決まり、上京しました。昨年結婚し、今年子どもも生まれ、順風満帆な人生を送っています。しかし最近では、都会の生活に疲れを感じることもあります。通勤も大変ですし、保育園に預けたいのに待機児童が多く、子育てに苦労する毎日です。

そんなある日、都内の居酒屋で飲んでいたら、大崎市の日本酒が出されていました。地元のお酒、美味しいなと思いました。太郎くんの父は松山にある一ノ蔵の酒蔵で働いています。交通手段が豊富な大崎に戻り、父と一緒に酒造りをしながら、のびのびと子育てをしようかな、と太郎くんは考えました。

テーマ③ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てとは？一言であらわしてみる

■「大崎だからこそ実現できる子育て・子育て」として、以下の意見があげられました

- ・自然豊かで、街中も生活に必要な機能が揃っており、子育て施設も多い。
- ・子育てしている人たちと集まって話をし、楽しく育児ができるまち。
- ・週末に家族揃って、四季折々の豊かな自然に触れ合える。（鳴子の紅葉、ひまわり畑、コスモス園など）
- ・幼い頃から新幹線デビューができる。自然豊かで、田舎と都会の良いところがとれている。 など

テーマ④ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するために私がやってみたいこと

■「大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するために私のやってみたいこと」として、以下の意見があげられました

- ・いろんな団体や地域と連携した子ども向けのイベントに携わってみたい。
- ・自然の中でたくさん遊んで伸び伸びと子どもが成長できるような保育。
- ・運動教室やいろんなスポーツができる体験教室をつくる。
- ・田植え体験や自然の中でできる体験をしていく。お金の使い方など生きていく上で必要なことを体験してもらい、学ぶ。新幹線に乗って様々な場所へ行き、多くの体験ができるようにする。 など

テーマ⑤ 大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと

■「大崎だからこそ実現できる子育て・子育てを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと」として、以下の意見があげられました

- ・大崎市民としての一体感を共感する。（例）地域清掃、おまつり、地域のお店の応援
- ・地域で見守る。子は宝。一人ひとりのつながりを大切に。一人で悩まない。
- ・これからも守り抜く。我がまちの良いところを一人ひとり認識し、語る。SNSを始める。
- ・子どもがより多くの体験をする。自然を大切にする。大崎市で暮らしたいと思えるまちにする。 など

テーマ⑥ 今日の気づき・発見

■ワークショップを通しての気づき・発見として、以下の意見があげられました

- ・良いところは施設や人の多さだけでなく、地域の人柄の良さもあるのだと感じた。話し合いをすることで、自分じゃ気づかなかった良さにたくさん気づくことができた。
- ・皆が同じイメージを持っているのがよい。だから、ここまで繋がられてきたのかなと思った。新しいものだけじゃなく、今あるものを大切にしたいと思った。
- ・自然豊かなところが沢山あって、行ってみたいと思える場所がありました。もっともっと、住みやすいまちにできるなーと思いました。
- ・子育て環境が良くなるよう保育者として、子育てしやすい環境をつくりたいと思った。 など